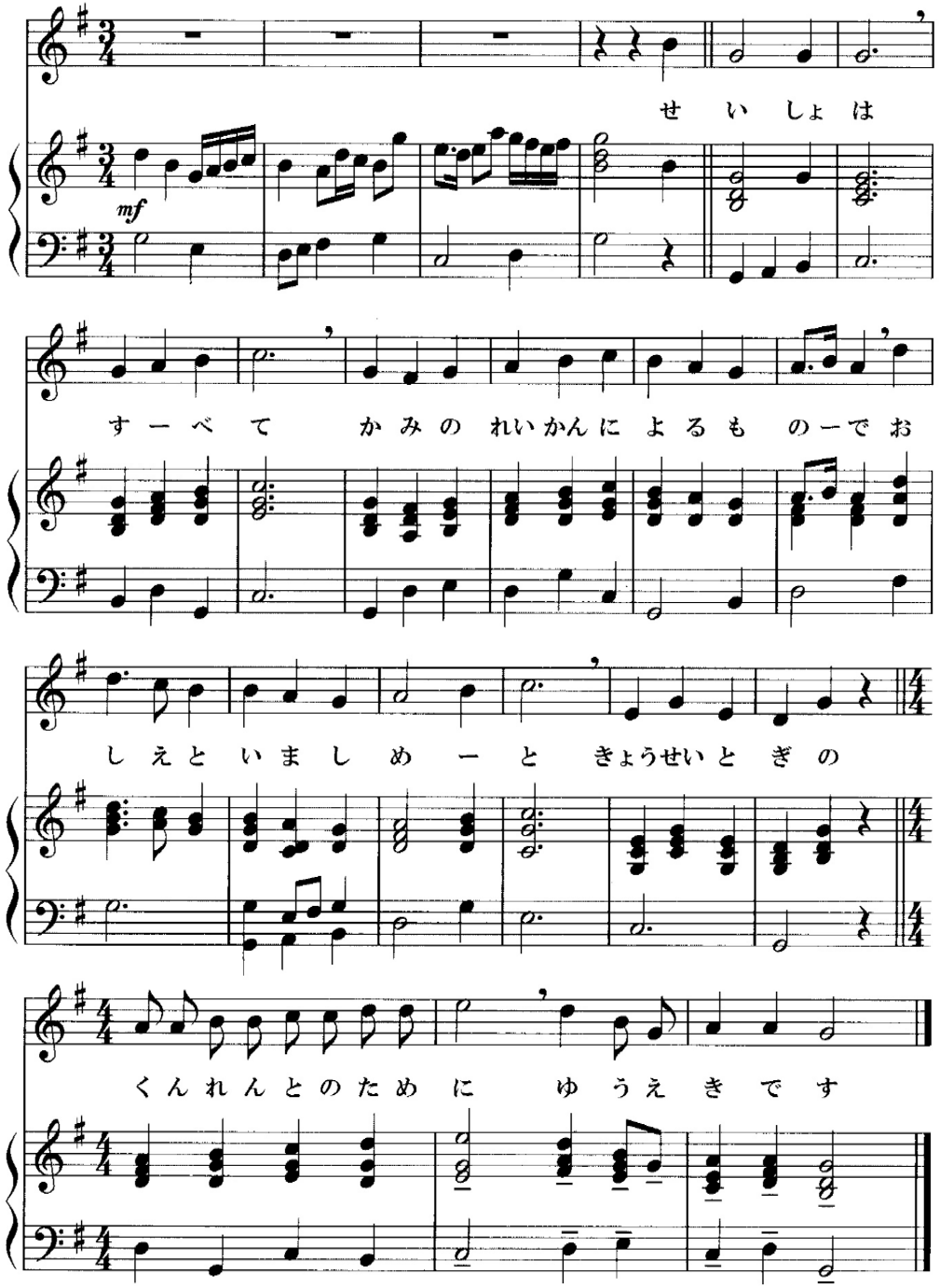
45. 聖書はすべて

［Ⅱテモテ3:16］

岳藤豪希

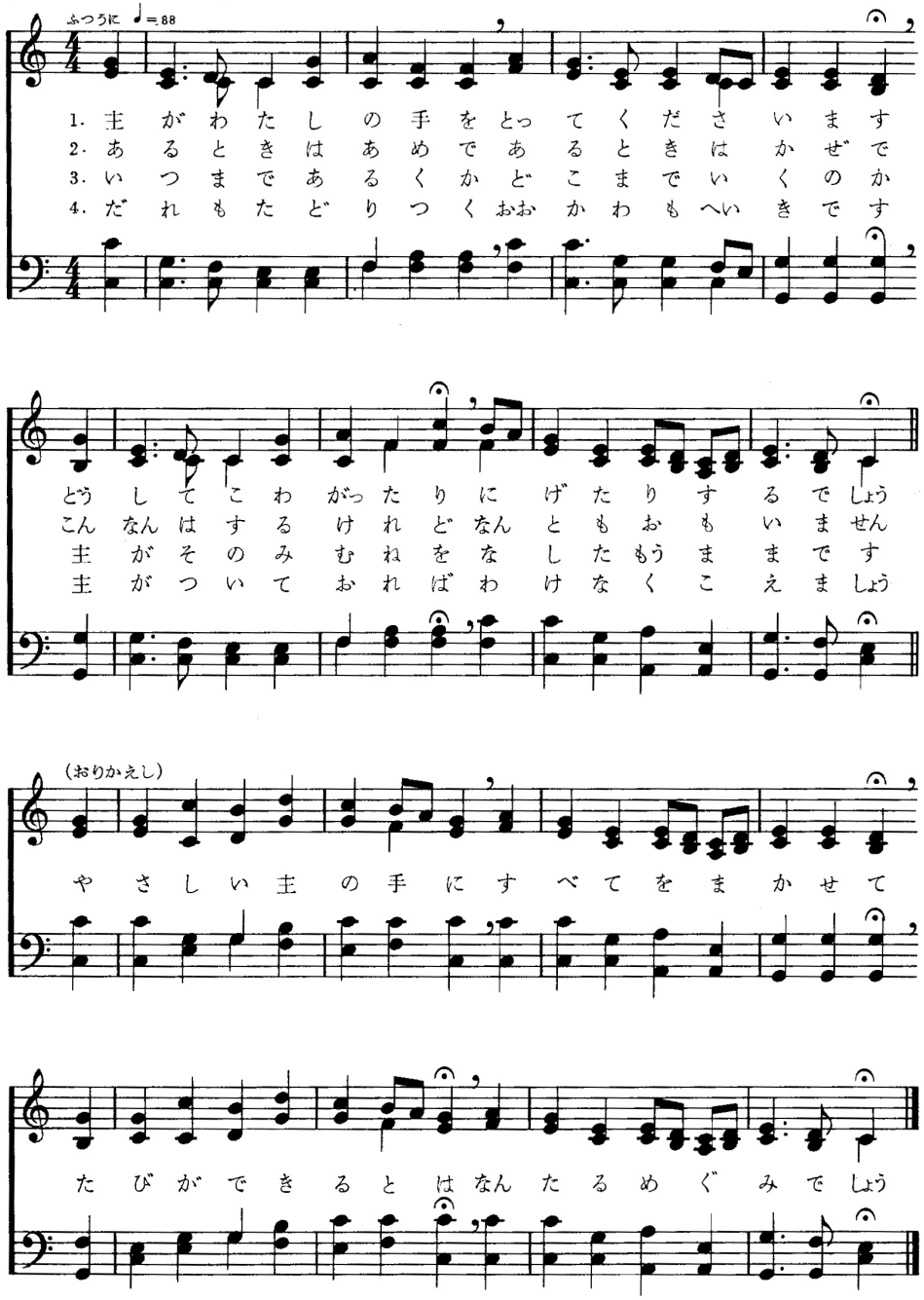


651 主がわたしの手を(口)

「われエホバなんじの神はなんじの右の手をとり」
（イザ41・12）

He leadeth me!
JOSEPH H. GILMORE, 1861 (UN)

HE LEADETH ME
WILLIAM B. BRADBURY, 1864



子どもの礼拝について

子どもの礼拝というものが特別にあるわけではないであろう。礼拝が礼拝であるためには、どうしても二つの要素が健全に機能している必要がある。すなわち「みことばの説教」と会衆賛美としての「こどもの賛美」である。会衆が子どもであってもみことばとの真実な出会いを経験していることが重要である。そのためには子どもにも理解できる説教であることが必要である。しかし、説教を子どもにわかりやすいものとするために、それをお話しに置き換えてしまっては本末転倒である。子どもたちの理解力を正しく評価した上で、みことばを語ることである。また、こども賛美も重要である。賛美についても基準を緩めていつの間にか聖書と乖離した歌詞を面白く歌うようなことは避けなければならない。賛美とは神を崇める目的で神について語ることである。そのためにみことばをそのまま歌うことはいつでも礼拝において最も安全でふさわしいといえる。音楽は不可欠ではないが、子どもたちが心を一つとして神に賛美するために音楽は大きな助けになることはいうまでもない。

鞭木由行